

教育研究データ			
1. 氏名	西村 豊		
2. 生年月	1986年3月		
3. 取得学位	教職修士（専門職）		
4. 教育業績			
教育上の能力に関する事項	年月	概要	
(1) 教育内容・方法の工夫	2023年4月	①リフレクションシートを用いることにより学生が授業内容を振り返ることができるように支援している。 ②オフィスアワーにおいて授業等の質問を受け付けている。	
(2) 教育方法・教育実践に関する発表、講演等	2018年3月 2022年3月	①「アクティブ・ラーニングとしての探究的な社会科授業の実践的研究－中等歴授業の場合－」 (一財)日本私学教育研究所 2017年度委託研究員研究成果報告会、主婦会館プラザエフ ②「ICTを活用した「主体的・対話的で深い学び」を実現する歴史授業のアクション・リサーチ－臨時休校を想定したオンライン状況下における歴史授業の変革－」 (一財)日本私学教育研究所 2021年度委託研究員研究成果報告会、主婦会館プラザエフ	
5. 研究業績			
(1) 著書	単著 共著 の別	発行の 年月	発行所
①中学校社会指導スキル大全	共著	2022年 5月	明治図書出版
②板書&展開例でよくわかる 主体的・対話的で深い学びでつくる365日の全授業 中学校社会歴史的分野	共著	2023年 3月	明治図書出版
(2) 学術論文	単著 共著 の別	発行の 年月	掲載紙および巻/号, 頁
①歴史的類推を基盤とした歴史の教訓に学ぶ授業モデルの開発－単元「震	単著	2019年 12月	社会系教科教育学会『社会系教科教育学研究』31号, pp.11-20

災復興」を事例として－（査読有）			
②学ぶことの意味を実感させる「総合的な学習の時間」のカリキュラム開発－学問系統を意識して設定したゼミナール形式での探究学習の実践を通して－	単著	2020年 3月	京都教育大学連合教職実践研究科『京都教育大学大学院連合教職実践研究科年報』9号, pp.152-161
③学習文脈は高校生の歴史授業に対する意識にどのような影響を与えるか？－多様な進路に対応したクラスを設ける X 高等学校を事例として－（査読有）	単著	2021年 11月	全国社会科教育学会『社会科研究』95号, pp.37-48
④「道徳的反応」を基盤として歴史人物の英雄的行動に学ぶ歴史授業モデルの開発－高等学校日本史・小単元「後藤新平の復興事業」を事例として－（査読有）	単著	2021年 12月	社会系教科教育学会『社会系教科教育学研究』33号, pp.71-80
⑤学校ベースの教師教育者は教育実習指導経験をいかに意味づけているのか－4名の教師への相互インタビューを通して－	共著	2022年 3月	広島大学大学院人間社会科学研究科附属教育実践総合センター『学校教育実践学研究』28号, pp.57-68
(3) 研究・作品発表		発表の年月	発表学会等
①学習文脈は高校生の歴史授業に対する意識にどのような影響を与えているか？－進路意識との関係性に着目して－		2020年10月	第69回全国社会科教育学会・第37回鳴門社会科教育学会合同研究大会, 自由研究発表, 鳴門教育大学
②道徳の視点を取り入れた歴史教育の研究－歴史人物の英雄的行動について考える歴史授業モデル開発－		2021年2月	第32回社会系教科教育学会研究発表大会, 自由研究発表, 兵庫教育大学
(4) 所属学会			
①全国社会科教育学会			
②日本社会科教育学会			
③社会系教科教育学会			
④			
⑤			